



淀川まちセン通信は、淀川区の地域活動協議会に関する情報発信、淀川区まちづくりセンターの活動紹介、多様な地域資源の紹介を目的に発行しています。

「地区防災計画改定プロジェクト」の一環として、石巻市とオンラインでつなぎ、震災を体験した方のお話を聞く「防災オンライン語り部」、大阪公立大学の生田教授による「防災勉強会・地区防災計画とは」のテーマで勉強会を開催しました。今年度、4地域において「地区防災計画の改定」をすすめていきます。

## 防災オンライン語り部

- 実施日：令和4年6月4日（土）15:00～16:15
- 実施場所：淀川区役所会議室
- 講師：公益社団法人3.11 未来サポート語り部 浅野仁美さん

2011年3月11日。  
東北で起こった東日本大震災。  
ドロドロのまま娘さんと一緒に避難所に避難した浅野さんは、その後、避難所のリーダーとして避難所が閉じるまで運営に関わりました。  
自宅が全壊したので、今は石巻市よりも内陸部に住んでいるそうです。  
実際に震災を体験した方のお話は、胸に響くものがありました。  
大阪でもいつくるかわからない震災に備えることが大切だと、改めて感じた講演会となりました。

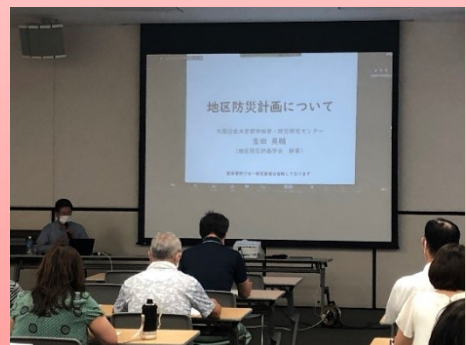


## 防災勉強会・地区防災計画とは

- 実施日：令和4年7月13日（水）14:00～15:00
- 実施場所：淀川区役所会議室
- 講師：大阪公立大学 生田教授

### 《講演会でのお話》

地域防災を進めるには、やはり地域の方たちが主体的に自発的に考え、計画し、我々が町を守るという意識が大切です。計画は作るのがゴールではなく、そこから、様々な地域活動に良い効果をもたらすものです。  
地域を良く知っていて、平常時から地域の基盤を育み、防災だけでなく色々な問題に対して取り組んでおられるからこそ、地区防災計画を作成する意味があります。  
可視化できる地区防災計画というものを作り、地域の活性化の一つのツールとして活用いただければと思います。



## 三津屋地域で防災勉強会

2021.12.1～2022.7.15

### ～見守りネットワーク強化事業と自主防災組織との連携を目指して～

三津屋地域が防災勉強会を実施。この取り組みでは、「地域で助け合うための地域防災 震災編」と「水害編」、「地域の防災の未来について地域資源の見直し」など全4回に渡り、ワークショップ形式で、地域防災情報を学びグループに分かれての意見交換が行われました。

自助・共助において、災害時の多様な立場の人達の行動を予想することの困難さ、平時から何を備えるべきか考えることなど、改めて多くの気づきが共有されました。連携の可能性を導く気づきは、同時に地域課題である地区防災計画の見直しへも繋がることを感じた防災勉強会でした。



地域公共人材派遣の協力を得て、このワークショップは進められました

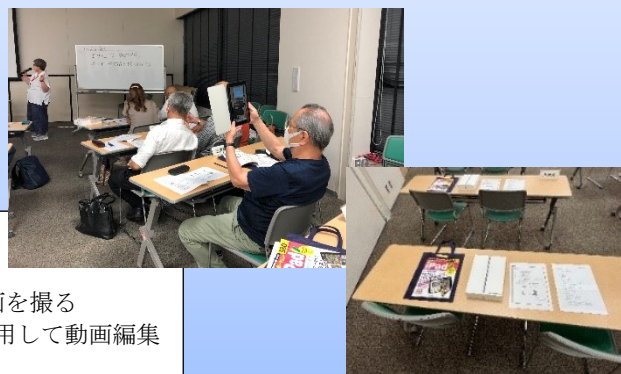
## iPad 勉強会

iPad 使い方研修を3回連続講座でおこないました。  
今年度は、iPadを各地活協の情報発信ツールとして配布。事業記録や報告で使いやすいように、使い方研修をおこないました。

参加した方のほとんどがスマートフォン利用者ではありませんでしたが、iPadユーザーの方はあまりいらっしゃらない状態の中で、参加者同士で教え合いながら進むことができました。また、研修スケジュールの都合上、研修に参加した方が地活協活動発信をする方というわけでもなかったかもしれません。iPadを使用し情報

発信する担当の方で SNS や使用法について詳しくお聞きになりたい方は、まちセンスタッフにお声がけください。お待ちしております。

今回は地域紹介の動画撮影編集をしましょう。



<内容> 6月13日 24日 30日 計3回

第1回 iPad 基本操作

第2回 キーボード入力、検索、アプリのインストール、写真・動画を撮る

第3回 SNS 入門、情報共有アプリ LINE WORKS、iMovie を使用して動画編集

## 淀川まちセン R4 年度方針

R4 年度、淀川区まちづくりセンターでは大きく3つのコンセプトに基づいて運営します。

- ①地域が主体的となって地域課題解決に取り組むための提案や情報発信
- ②企業や専門学校、NPO 等との連携・協働支援
- ③開かれた組織運営と会計の透明性を行うための支援

特に、地域防災支援として「地区防災計画改定（4地域）」、「SNS を使った情報発信」の支援に力をいれます。

「地区防災計画改定」では防災士・ファシリテーション経験が豊富な外部人材を投入。さらに、専門性を重ねることでより地域にマッチした支援となるよう取り組みます。また、「SNS を使った情報発信」では、全18地域にタブレット端末を配布し、勉強会を行い、継続した情報発信が行われるように支援します。

### 地区防災計画改定支援

大学等の防災専門機関と連携し、勉強会を開催  
(区全体 年2回を想定)

作成した計画内容を実行した上で、振り返りを行います。

勉強会

リスクマップ作成

地域の課題を「可視化」し、「優先順位付け」を行います。

ワークショップ

(防災専門家によるコーディネート)

地域内でリスクに関わる情報共有や意見交換を行います

見直し・振り返り

## まちセン紹介



今年度の、まちセンスタッフを紹介します。  
どうぞ、よろしくお願いいたします。



今年度も引き続き、一般財団法人大阪市コミュニティ協会が受託、運営致します。

今年度メンバーは、

宮脇優子アドバイザー (全体統括/担当地域：北中島・十三)

井川里香アドバイザー補兼支援員 (担当地域：宮原・西三国・新高  
・西中島・田川・三津屋)

藤田秋香支援員 (担当地域：新東三国・東三国・三国・木川南・加島)

目黒由美支援員 (担当地域：木川・野中・神津・新北野・塚本)

の4名体制となります。

区役所4階にありますので、いつでもお気軽にお越しください。



### 淀川区まちづくりセンター

〒532-8501 大阪市淀川区十三東2-3-3 淀川区役所4階

TEL 06-6309-5656 FAX06-6309-5657

mail yodogawa-machikyou@festa.ocn.ne.jp

HP <https://yodomachi-new.jimdofree.com/>

Facebook <https://www.facebook.com/ymachisen>

### 編集後記

8月から隔月で「地区防災計画改定」のためのワークショップを実施します。地震、風水害などの災害に備えて、日ごろから自分たちができる事を考える機会にしたいと思っています。詳細はまちセン通信で誤報いたします。